

研究実施のお知らせ

2017年3月31日 ver.1.1

研究課題名

解剖献体脳における統合失調症に関する研究

研究の対象となる方

1979年から1998年の約20年間に島根大学医学部に献体された方々のうち、統合失調症群として国際診断分類にて統合失調症と診断された方、およびその対照群として臨床あるいは脳病理学的な形態的疾患のない方。

研究の目的・意義

本研究は、統合失調症患者の解剖献体脳を用いて、画像診断で指摘される脳の構造、機能について、脳内の組織・細胞レベルで解析し、病態に関連すると考えられる知見を集めることが目的です。そして、献体していただいた方々の医学研究への貢献を承認していただいた意を統合失調症という未だ病因不明の精神疾患の病態解明へとつなげ、新規治療薬の開発や治療方法を確立すること、難治性統合失調症患者の治療や根治に貢献できる可能のある研究です。

研究の方法

献体していただいた脳の海馬体の部分を試料として用いて、組織染色を行い、組織内の細胞の分布状況、形態学的变化の有無を調べ、対照群と比較して統合失調症群でどのような特徴がみられるか、治療による違いおよび細胞内構造物の違いと共通点を観察します。

その他、性別、年齢、生活歴、脳重量などの一般情報や治療歴や合併症の有無などの臨床情報も観察する際の検討項目として使用しますが、収集した情報は匿名化して取り扱い、研究用の識別番号を用いて識別し、その対応表は別々に研究機関内にて保管します。

研究の期間

倫理委員会での承認日をもって研究開始日とし、2019年3月31日をもって研究終了とします。

研究組織

この研究は島根大学医学部精神医学講座が行います。

相談・連絡先

この研究について、詳しいことをお知りになりたい方、ご自身のデータを研究に利用してほしくない方、その他ご質問のある方は次の担当者(研究責任者)にご連絡ください。

島根大学医学部精神医学講座 宮岡 剛
〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1
電話 0853-20-2262 FAX 0853-20-2260